

コロナ禍における「プロスポーツチームとのコラボ」を実施



自衛隊神奈川地方協力本部相模原地域事務所（所長 新妻 一陸尉）は5月9日（日）、相模原ギオンスタジアムにおいて募集広報を実施した。当日は青天に恵まれ6年ぶりの隣町対決は緊急事態宣言下であるため町田サポーターの入場も禁止されスタジアムは緑色一色の2,482人の入場者であった。

相模原地域事務所の開設した広報ブースでは、偵察用バイク、小型トラック、装備品パネルを展示し交流を図った。特に偵察用バイク展示では、「乗ってもよいですか？」と密にならないよう順番を待つ親子連れが記念撮影を実施するなど好評であった。また、募集相談コーナーでは、「どうすれば自衛隊に入隊できますか？」と興味を持った学生等が多数訪れ熱心に説明を聞いていた。

更にスタジアム内では本部から「はまちゃん」の支援を受けるとともにスタジアム内のスクリーンには、相模原地域事務所の作成した動画「相模原から自衛官を！」を放送し、来場者からは、「可愛い」「格好いい」など多くの声が聞かれた。

また、「相模原市緑区（2019年の台風19号）の災害派遣ではありがとうございました。頑張ってください」など、自衛隊の活動に対する慰労の言葉が多く聞かれたのである。

相模原地域事務所は、「今後も、コロナに留意しながら地域と密接に連携した様々なイベントに参加して、自衛隊の活動を積極的にアピールしていきたい」としている。

